

# 令和3年度事業報告

令和3年4月1日から  
令和4年3月31日まで

## I 概要

令和3年度も前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大により、社会全体の経済活動が停滞し、東京オリンピック・パラリンピックは開催されたものの、新たな生活様式の実践等様々な分野で大きな影響を受けた年度となりました。

このような状況の中、当センターでは市民から魅力あるセンターを目指すため、事業計画に基づき事業を展開し、特に「会員数の増強」「就業機会の拡大」に力を入れ取り組んでまいりました。

事業実績につきましては、会員数 306 名（前年度比 - 6.4%）請負契約 187,331,938 円（前年度比 + 3.0%）就業延人員 36,424 人日（前年度比 + 4.8%）となりました。労働者派遣事業（シルバー派遣）につきましては、契約金額 8,429,988 円（前年度比 - 17.6%）就業延人員 1,191 人日（前年度比 - 11.8%）となりました。令和3年度実績では、会員数・労働者派遣事業（シルバー派遣）契約額において、残念ながら前年度を下回る結果となりました。しかし、請負契約額において、前年度増となったことから、新型コロナウイルス感染拡大の中でも会員の方が感染症防止対策の徹底に努力しながら、それぞれの就業先で真摯に仕事に取り組んできた成果と思われまます。

ここに、令和3年度事業計画に基づいた事業が終了しましたので、改めて関係機関並びに市民の皆様のご支援、ご協力に感謝申し上げます。

### (1) 経費節減

新型コロナウイルス感染症の影響から契約額の減少が予想されたことから、また今後の財政状況を鑑み、「必要なもの」「必要でないもの」を慎重に見極め、経費節減に努めました。

### (2) 安全適正就業の徹底

「安全は全てに優先する。」のスローガンの下、安全適正就業推進委員会を中心に7～8月の間に夏季安全巡回を実施し、就業環境及び就業会員の体調等を確認しました。また、事故防止の観点から、7月に刈払い機安全講習会を12月に歩行型草刈り機安全講習会をそれぞれ実施し、機械の使用方法・使用に際しての安全対策について会員の理解を深めました。

### (3) 会員の入会促進

市広報、回覧板、チラシ、ポスターを利用しセンターのPR活動を行い、入会希望者の方には、随時入会説明会を開催し会員の入会促進を行いました。

その結果、33名の会員登録があり、今後も継続的に会員数の増加に努めていきたいと思えます。

### (4) 普及啓発の促進

会員の方に向け、センターの情報発信として、広報・会員拡大委員会が主体となり「ひまわり通信」を年3回発行するとともに、チラシ「ひだまり」を市広報の配布に合わせ回覧をしました

また、ホームページの随時更新を行いセンターの最新の情報を発信することでPRに努めました。

### (5) 派遣事業の拡大

派遣開拓員による会社訪問、チラシの配布により、1社の新規契約や既に派遣契約を締結している業務の人員の増など、一定の成果を上げました。

また、既に請負契約として締結している業務について、埼玉県シルバー人材センター連合の指導に基づき、4業務を派遣契約へ変更いたしました。

今後も請負契約の内容の精査に努め、必要に応じて派遣契約に変更してまいります。

### (6) ボランティア活動の推進

コロナウイルス感染症拡大の影響により、例年実施しておりました街なか清掃及びキャッセ羽生清掃のボランティア活動は実施することができませんでした。

また、市役所前庭松の剪定ボランティア活動は計画及び準備を行ったものの雨天による影響で実施することができませんでした。

### (7) コロナウイルス感染症の対策

会員・職員に対するコロナウイルス感染症対策の徹底の呼びかけ及び会員一人ひとりが感染症防止について高い意識を持つことで一人の感染者も出ることがありませんでした。

今後も更に気を引き締め、引き続き感染症対策に取り組んでまいります。